



2021年2月12日

各 位

会 社 名 グリーンランドリゾート株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 江里口 俊文
(コード番号9656)
問 合 せ 先 経営管理室長 佐伯 賢二
(TEL 0968-66-2111)

連結子会社における減損損失ならびに連結業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2020年12月期（2020年1月1日～2020年12月31日）において、連結子会社における減損損失を計上いたしましたのでお知らせいたします。

また、2020年8月5日に公表いたしました2020年12月期（2020年1月1日～2020年12月31日）の通期連結業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 連結子会社における減損損失の内容

連結子会社の空知リゾートシティ株式会社が保有する北海道のホテル事業における一部の固定資産について、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を踏まえ、将来の回収可能性を検討した結果、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額284百万円を減損損失として特別損失に計上いたしました。

2. 連結業績予想と実績値との差異について

2020年12月期通期連結業績予想と実績値との差異（2020年1月1日～2020年12月31日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 4,000	百万円 △770	百万円 △660	百万円 △620	円 銭 △59.98
今回実績値（B）	4,616	△461	△348	△633	△61.29
増 減 額 (B-A)	616	308	311	△13	—
増 減 率 (%)	15.4	—	—	—	—
(ご参考) 前年実績 (2019年12月期)	8,359	684	691	386	37.43

差異の理由

売上高につきましては、秋以降にG o T o トラベルキャンペーンの効果もあり、利用者数が想定を上回ったため、前回発表予想値を上回りました。

また、営業利益及び経常利益につきましても売上高の増加に加え、各費用項目が減少したことも相まって、損失額が前回発表予想値を下回りました。

一方、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、連結子会社において固定資産の減損損失を計上したため、損失額が前回発表予想値を上回りました。

以 上